

# 区政レポート

## 白石けい子



事務連絡先 **Tel 03-3990-3107 Fax 03-5241-9735**

e-mail [info@shiraishi-keiko.net](mailto:info@shiraishi-keiko.net)

練馬区貫井育ち、高松在住。昭和29年生。練馬二小・貫井中・都立第四商  
東京都練馬高等保育学院卒。  
保育士・社会福祉任用主事。NPO法人 ケアステーションぽかぽか設立  
「保育&介護」施設を高松に開設して23年目。現在、3期目。  
区民生活常任委員会、総合・医療等特別委員会、財産価格審議会 所属  
家族 夫・子ども7人(義理含) 孫 5人 猫 1匹

料金別納  
郵便

第二回定例議会中に行なわれた衆議院議員解散選挙だが……、  
何とか、練馬区議会日程の一般質問、平成28年度決算審議等を終了する  
ことが出来た。来年度の予算編成の影響も与えらるるとされているこの決算  
質疑を中心に特集を掲載した。

### 【一般質問より】

#### ▼医療整備について▲

問 病院整備の問いに、若年層世代は救急医療を高年齢層は、長期入院を可能に。希望する場所で最期を迎える。医療と介護の一貫サービスの期待。との回答。練馬区の高齢者人口15万人であることから、今後の医療整備は喫緊の課題。どのように考えるか？

答 来年3月、東京都保険医療計画が改定される二次保健医療圏の見直しに向け、強く要望していく。練馬光が丘病院及び高野台新設予定の病院整備については、療養機能、救急医療や高齢化に伴う疾患への対応、急性期・回復期・慢性期に向け、地域包括ケアシステムの確立をし、切れ目のない体制を図っていく。

#### ▼子どもの心と教育▲

問 学校の長期休み後の時期など、子どもの精神

的動揺による自殺者が多い。要因は多様化している。また、多感な時期の子どもの行動への気付きや丁寧な対応は必要。それだけに、公共機関からのSNS配信や子ども居場所づくり、教員・保護者向けの研修は必要と考えるか？

答 表情や動作をきめ細かく見ていく。必要な児童生徒には、教員やスクー  
ルソーシャルワーカーが、家庭訪問などを行っている。自分のペースで活動できる児童館等居場所の案内などの周知やSNSの活用なども検討していく。また、児童生徒の様子の変化への気付きや的確な対応ができるよう、ゲートキーパー研修を継続して実施。保護者に対して

▼空き家対策と居住支援協議会の設置について▲  
問 空き家対策として、「練馬区空き家等対策計画」が示されたが、これからは、居住している段階から、将来の設計や空き家のリスク、有効活用に向けた啓発等、積極的に対策が必要。また、豊島区のような地域型機関の設置への考えは？

は、学校教育支援センターで実施している講演会を活用するなど、様々な機会を捉えて、必要な情報の提供に努めていく。



お手数ですが、52円切手をお貼り下さい。

練馬区高松3-24-19

白石 けい子 行

住所			
氏名			
連絡先		年齢	歳
メール		男・女	